

くらサポニュース^{NO.}133



最近の事例紹介



2025/11/1

つながりで支える支援



市議会議員さんを通じて「退院したばかりで掃除が出来ず困っている方がいる」と相談がありました。利用者さんは息切れもあり、体を動かすのは困難な状況でした。早速、掃除のサポートを開始し、利用者さんからは感謝の気持ちを伝えていただきました。これをきっかけに組合員になっていただきました。

(新座市 80代 女性)

蛍光灯の交換

利用者さんより「足腰が弱くて蛍光灯を替えられない」と相談がありました。

蛍光灯のカバーがなかなか外れず、できるか不安だったというサポーターさん。作業が終わり、電気がついた時は利用者さんも喜んでくれ、安心したそうです。

高い箇所での交換作業だったので、男性のサポーターさんに依頼しました。

(羽生市 70代 男性)

退院後の生活を応援

足の手術を終えて退院された利用者さんより、ケアマネージャーを通じて「掃除を手伝ってほしい」と相談がありました。退院後の生活が少しでも楽になるように、家事援助を開始しました。

(熊谷市 70代 女性)



くらしサポーターが紹介されました！

「けんこうと平和」10月号に秩父地区のくらしサポーター活動が紹介されました。

くらしサポーターは暮らしのなかのちょっとしたお困りごとに寄り添う活動です。

コーディネーターの森田さんは地域の方の「掃除を手伝ってほしい」「草とりをしてほしい」といった依頼に、サポーターさんたちと協力して対応しています。

「けんこうと平和」を見たという組合員さんからは、「このような制度があることを知り、老後も安心です！」と言っていたそうです。1人ではできないことを信頼できるサポーターに頼める安心感！人と人のつながりが温かく広がる秩父地区です。



くらしサポーター募集中



「組合員さんのちょっとした困りごと」をお手伝いするボランティア活動です。どなたでもサポーターになれます。「ちょっとしたお手伝いならできる」という方、一緒にボランティア活動に参加してみませんか。お問い合わせは下記事務局まで。



医療生協さいたま

地域福祉相談支援センター/くらしサポーター事務局

直通電話 048-296-8692